10 期　　生演奏で楽しむ音楽科

～心豊かなひととき～

日時：　令和４年４月 15 日
場所：　ナムの広場(池田市)
学習テーマ：　オペラ・ミュージカル①　オペラの歴史
講師：　清原邦仁先生(大阪音楽大講師)
　　辻未帆先生(ピアノ・大阪音楽大学演奏員)

新年度初めての授業は 22 名の受講生でスタートした。

清原先生はオペラ・ミュージカルについて４回担当される予定。１回目は「オペラの歴史」のタイトルで、オペラとは何か、その歴史などアウトラインについて話されるとともに、ご自身でアリアを歌われた。

オペラとはラテン語で作品、仕事の意味で、1600 年頃フィレンツェ(イタリア)で始まり、演劇とちがい感情表現を音楽(歌)で表すものであった。当時はギリシャ神話や叙事詩を題材にしていた。それから発展しオペラの様式も多様化し、作曲家と歌手の関係も変化していった。

先生の歌唱は、モンテヴェルディ、ヘンデル、グルック、モーツァルト、ドニゼッティ、ヴェルディ、プッチーニと時代順に代表的なオペラ・アリアを紹介された。
お話もエピソードを交えて分かりやすく、朗々とかつ聴き手の心に訴える歌唱で魅了された。

清原先生の歌唱

【担当：岩佐益男】